

令和2年度科学研究費助成事業「新学術領域研究（研究領域提案型）」に係る中間評価結果

| | | | |
|-----------------|---|-------|---------|
| 領域番号 | 8001 | 領域略称名 | ケモユビキチン |
| 研究領域名 | ケモテクノロジーが ^{ひら} 拓くユビキチンニューフロンティア | | |
| 領域代表者名 (所属等) | 佐伯 泰 (公益財団法人東京都医学総合研究所・基礎医科学研究分野・プロジェクトリーダー) | | |

(評価結果)

A+ (研究領域の設定目的に照らして、期待以上の進展が認められる)

(評価結果の所見)

本研究領域は、ユビキチンの多様な機能の解明を目指す研究である。ユビキチンに関わる新学術領域の創成に向け、先端的な研究を着実に進めている。採択時の指摘に対する対応もなされ、活発な領域内共同研究によって国際的成果が順調に上がっているほか、ユビキチンやプロテアソーム経路の複数の介入点の同定に成功し、それらを標的とする疾患治療法研究も進行中であるなど、当初の予定を越える進展も一部に認められることは高く評価できる。本研究領域では、ケミカルプロテインノックダウン法の開発や低分子化合物の開発など、ユビキチンに関係する様々な技術開発も基礎研究と並行して行っており、今後の当該分野の一層の発展への寄与が期待できる。

研究組織の面でも、世界的な競争にも耐えうる体制が整えられており、機構解明に向けた基礎研究に傾注するという国際的にも差別化された明確な研究方針を掲げて研究領域を推進している点は評価に値する。これを実現すべく、標識技術のための合成や計測技術など基礎化学分野との協働に取り組んだ点は、新学術領域研究として優れた着眼点と言える。今後は更に、学際開拓に飛び込んだ若手研究者からこれぞ新学術領域研究と呼べるような成果が産み出されることも期待したい。